



ハケ岳定住自立圏共生ビジョン 演劇鑑賞・体験交流促進事業

ミュージカル

白雪姫

「グリム童話」より

妃 中村 ひろみ

白雪姫 空乃みゆ
元宝塚歌劇団

制作 劇団東少
協力 株式会社NEXst、株式会社Am-bition、株式会社ADDex
協賛 株式会社UCM、株式会社グローバル・メディア・プラネット

●演出 源紀 ●脚本 北麦生 ●音楽 塩谷翔 ●振付 相羽源氏 ●歌唱指導 山田麻由 ●美術 園良昭 ●舞台監督 安田秀章
●照明 立川直也 ●音響 木谷晶代 ●衣装 山田いずみ ●制作 川島清和 ●プロデューサー 相羽源之助

2025年 **7月27日(日)** 14:30 開演
(14:00開場)

須玉ふれあい館ホール

北杜市須玉町若神子521-17 ☎0551-42-1434

※感染症その他の事情により、人数制限や延期または中止となる場合があります。

●主催／北杜市・北杜市教育委員会 / 富士見町・富士見町教育委員会
原村・原村教育委員会
●お問い合わせ／北杜市教育委員会生涯学習課 北杜市須玉町大豆生田961-1
☎0551-42-1373 FAX 0551-42-1124

☆バックステージツアー! (申込必須) — チケット購入者限定企画

わくわくドキドキの舞台裏ご案内 — ※詳細は北杜市教育委員会生涯学習課まで

入場料 全席自由 一般2,000円 高校生以下1,000円
[未就学児無料。(※ただし、保護者の同伴が必要。)]

チケット発売 5月20日(火) 午前10時～ ※前売券完売の場合は、当日券の販売はありません

【北杜市】 北杜市教育委員会生涯学習課／明野総合会館／須玉ふれあい館
ハケ岳やまびこホール／長坂コミュニティ・ステーション／大泉総合会館
生涯学習センターこぶちざわ／白州公民館 (はくしゅう館内)
甲斐駒センターせせらぎ／BOOKS SEIBUNDO きららシティ店

【富士見町】 富士見町教育委員会 生涯学習課 (コミュニティ・プラザ)
【原村】 原村教育委員会 生涯学習課 (原村中央公民館)

※各施設、休業日は販売しません。

ハケ岳定住自立圏共生ビジョンのホールイベントは、
北杜市教育委員会生涯学習課のInstagram で発信しています!!



チケットの電話予約も受付けます!

心いっぱい幸せの花を咲かせよう！



白雪姫

「グリム童話」より

■ものがたり

この作品「白雪姫」の魅力は、白雪姫のやさしさや美しい心です。

妃は、世界で一番美しい者は自分だけだと信じ、「白雪姫」の継母でありながら、娘である白雪姫の美しさに嫉妬し、狩人に命じ白雪姫を殺そうとします。王様も亡き者にして、この国を支配しようとする魔女のようなお

空乃みゆ

(白雪姫)



5歳の時にこり児童合唱団に所属し、同時にピアノも習い始める。中学、高校時代は、陸上部に所属。2007年、宝塚歌劇団に入団。星組公演「さくら・シークレットハンター」にて初舞台を踏む。星組所属。入団後、ダブルトリオやコーラスを数多く経験し、バウ公演「アルカサル」主人公の母、レオノーラ役や、全国公演「大海賊」歌手、エルザ役、大劇場公演「ENTER TAINER！」カゲソロなど歌のソロなども経験。2017年、「スカーレットピンパーネル」で宝塚歌劇団を卒業。

【最新情報】

2024年6月 フジテレビ公式#だってヒロインじゃない「ジェネギャル令和→昭和の恋バナ」
2023年12月 劇団東少「孫悟空」(鉄扇公主役)@三越劇場
2023年9月 舞台「悪い女は爪を伸ばす」(リンダ役)@築地ブティストホール
2022-23年 劇団東少夏休みファミリー劇場スペシャル公演「眠れる森の美女」(王女役)
2022年11月 舞台「如月葵芸能事務所」(河野夏希役)@シアター・アルファ東京

中村 ひろみ

(妃)



武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後、音楽科教員を目指し同大学院音楽教育科修了。その後劇団四季研究所を経て「ライオン・キング」「マンマ・ミーア」に出演。退団後は舞台、テレビ、CM等に出演。劇団東少作品では「人魚姫」「孫悟空」「シンデレラ」等に出演。僅かながら小学校音楽科での非常勤講師の経歴を持ち、10年間特別支援学校外部指導員を勤めた他、現在も音楽教室等にて、幼児から80代までを対象に演技・歌唱・ピアノ等の指導を行っている。

妃。でも狩人は、白雪姫を殺すことができず、白雪姫を逃します。「七つの山を越えて真っ直ぐに」と狩人に言われ、白雪姫は言われた通り真っ直ぐに行き、やっとの思いでたどり着いた所は森のなかにある働き者の小人の国でした。そして白雪姫と小人達の生活が始まります。そこで妃は、働くことの喜びや、自然の美しさを知り、小人達にいろいろなことを教えてもらい、楽しい日々を過ごしました。その頃、お妃は、不思議な鏡の前で世界で一番美しいのは誰かと問いかけると、鏡は「白雪姫が生きている」と答えます。そこでお妃は毒リンゴを使って自分の手で白雪姫を殺してしまいます。小人達が悲しんでいるところへ、オリーブの国の王子が助けに現れます。そこにお妃が現れ壮絶な戦いをくりひろげます。王子様はお妃を倒し、不思議な鏡も割れ、森に平和が訪れます。王子様は白雪姫にお別れのキスをすると奇跡がおこり、白雪姫は目を覚まします。王子様は、白雪姫に「城へ帰りましょう」といいますが、小人達の居てほしいという心を感じ取り、成長した白雪姫は王子様に「私は小人さん達から働くことの喜びや、自然の美しさを知り、小人さん達に色々なことを教えてもらいました。そして人を思いやることも知りました。もう少しの間勉強して王子様の所へ帰ります」と話しました。その言葉に王子は感動し「わかりました、その時には平和な国を一緒に作り、この国いっぱい幸せの花を咲かせましょう」と語り、感動的な幕となります。



■かいせつ

白雪姫の登場人物のお妃様は自分の美しさや、地位、欲のために戦争をおこし、白雪姫を殺そうとします。お妃から逃げた白雪姫は、森にある幸せの小人の国で7人の小人と出会いました。外の世界を知らない白雪姫は、小人達に働くことや自然の素晴らしさ、人々が助け合って生きて行く事の素晴らしさを学び、成長していく過程を描いています。

この作品を通して、現代社会で欠落している「愛と思いやり」と「平和」の大切さをもう一度確認していただけたらと願っております。

ミュージカル「白雪姫」が、子どもから大人までたくさんの人の感動を誘い、平和な世の中になることを願い、新しい時代への懸け橋になればと思っています。ぜひ、劇団東少が贈る本格的創作ファミリーミュージカル「白雪姫」をご観劇していただきたいと思います。

協力／(株)roots、(株)NEXst、(株)Am-bitioN、(株)ADDex 協賛／(株)UCM、(株)グローバル・メディア・ブラネッツ

劇団東少紹介

劇団東少は、1949年創立以来公演活動が続けて半世紀を越えた歴史のある児童演劇の専門劇団です。公演地は、全国的であり、北は北海道から南は九州沖縄まで幅広く、公演日数も年間100日を超え15万人以上の動員をしています。作品は名作から創作まで数多く手がけ、特に子どものための名作ミュージカルは魅力的な舞台を創り、定評があります。1985年からスタートした東京日本橋の三越劇場での夏・冬の三越ファミリー劇場は、定期公演になり一般公演の少ない児童演劇界でユニークな存在としてその成果を着々と実らせています。

劇団東少の子どものための名作ミュージカルは心のやさしさをメルヘンタッチで描き、現代に通じる愛を、芝居・歌・ダンスで構成し、涙と笑いを織り交ぜながら感動的な舞台を創り、大人にも子どもにも好評を博しております。

《劇団東少輝く受賞のかずかず》

- ◆厚生省児童福祉文化賞
- ◆東京都児童演劇祭優秀賞
- ◆東京都児童演劇祭奨励賞
- ◆読売児童演劇賞
- ◆日本児童演劇脚本賞
- ◆厚生省中央児童福祉審議会特別推薦
- ◆文化庁地方巡演・こども芸術劇場指定公演